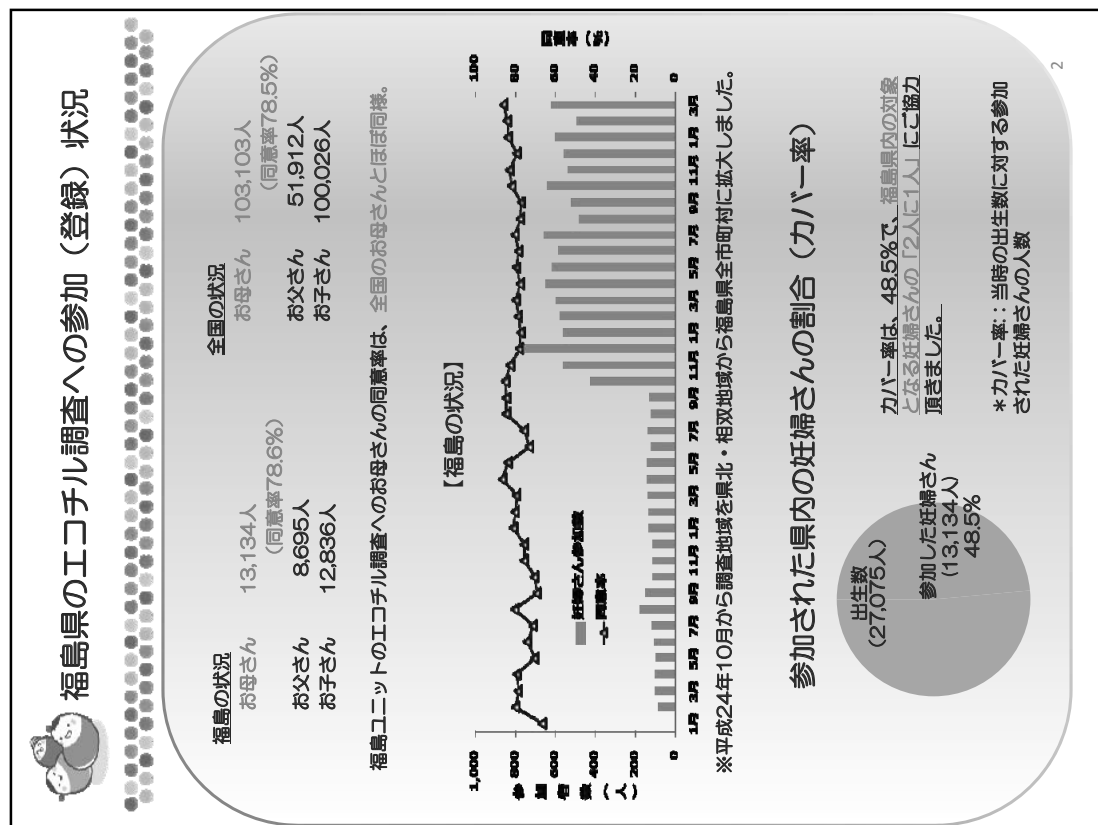


◎ 資 料

1 エコチル調査から分かったこと

エコチルふれあい会では、毎回開催時には、参加者へ福島ユニットセンターへ返送された質問票の集計ほか調査実施状況を説明し、参加者へ調査の進捗や成果に関する情報発信に努めています。
(エコチルふれあい会配布資料『エコチル調査からの報告』)



調査票の回答状況

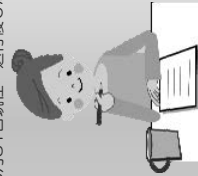
(調査票発送後6ヶ月以上経過したもの)



お子さんの年齢	発送数(人)	回答数(人)	回答率(%)
6か月	12,832	12,440	96.9
1歳	12,737	11,986	94.1
1歳6か月	12,692	11,547	91.0
2歳	12,530	10,981	87.6
2歳6か月	9,599	8,208	85.5
3歳	6,416	5,387	84.0
3歳6か月	3,212	2,626	81.8
4歳	1,779	1,462	82.2
4歳6か月	1,026	827	80.6

平成29年3月31日現在 送付後6か月以上

たくさんのご協力ありがとうございました！
これからもお子さんが13歳になるまで
ご協力をよろしくお願いいたします。



3



福島ユニネットセンターのエコチル調査で分かったこと

本資料で紹介する結果は、暫定的な結果です。



エコチル調査票の回答集計から（中間報告）

お母さんの喫煙について

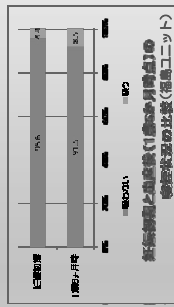
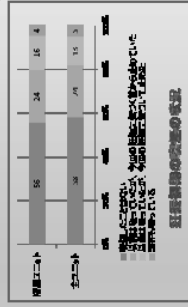
妊娠初期
妊娠するまで喫煙をしていたお母さんも、
妊娠を機に止め、妊娠の初期段階で
喫煙をしていた方は、
福島ユニネットでは

約4%

全国と比較してもほとんど変わりません。

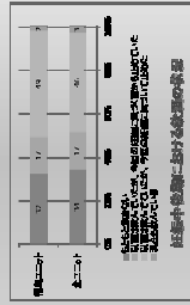
1歳6か月

1歳6か月の時点での、お母さんの喫煙率は
約9%に増加。



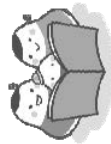
お母さんの飲酒について

妊娠中後期
「もともと飲まない」
「今回の妊娠に気づいて止めた」という
お母さんが多く、
妊娠中後期にもお酒を飲んでいるお母さんは
約2%
全国の結果と比べるとやや低め。



* 2014年11月30日までに頂いたご回答に基づくものです。
全国の暫定的な結果：エコチルだよりvol.8

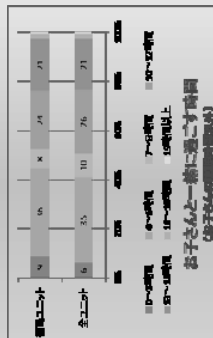
4



子どもと関わる時間について

子どもと過ごす時間

2歳 ふだんの1日のうち、お子さんと一緒に過ごす時間で最も多いのは、「4～6時間」で 約36%
「0～3時間」というお母さんも9% あり、全国の結果（6%）と比べるとやや高率。



お子さんと一緒に過ごす時間
(お子さん一人あたりの時間)

絵本の読み聞かせ

1歳 週に1回以上、お子さんと一緒に絵本を読んでいるお母さんは、
1歳の時点で、約78%
2歳の時点で、約86%
お母さんが最も多く、週に5回以上読んでいる
この傾向は、全国の結果とほぼ同様。



お子さんに絵本を読ませながら
話しかける機会

* 2014年11月30日までに頂いたご回答に基づくものです。
全国の暫定的な結果：エコチルたよりvol.8

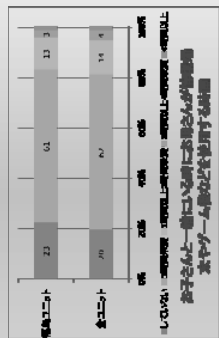


お母さんとお子さんの電子機器の利用

お母さんが情報端末、電子ゲーム機などを使用する時間

2歳

お母さんと一緒に過ごす時間のなかで、お母さんが、パソコン、携帯電話、携帯情報端末、電子ゲーム機などを使用する時間は、1時間未満が最も多く、約61%
お母さんと一緒にときは、使用していない
お母さんもちいる一方で、約17%のお母さんは、1時間以上使用。

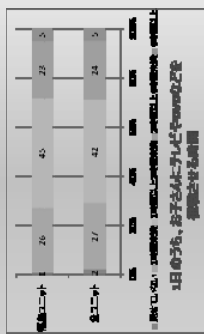


お母さん一人あたりの時間
お母さん一人あたりの時間

テレビ、DVDの視聴時間

2歳

1日にお子さんにテレビはDVD等を見せている時間は、
1時間以上2時間未満がもっとも多い。
4時間以上見せている家も5%あり、
全国でも同様の傾向。

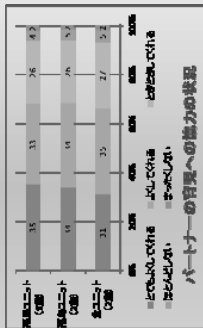


* 2014年11月30日までに頂いたご回答に基づくものです。
全国の暫定的な結果：エコチルたよりvol.8

パートナーの育児への協力について

パートナーの育児への協力

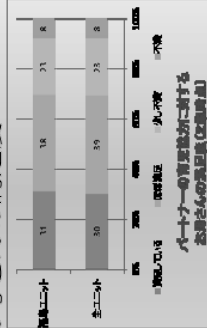
- 1 歳 1歳時点においても、2歳時点においても、パートナーの育児協力は、「とてもよくしてくれる」、「よくしてくれる」が 約68% 全国的にも、ほぼ同様の結果に。
- 2 歳



パートナーの育児への協力の状況

パートナーの育児への協力に対するお母さんの満足度

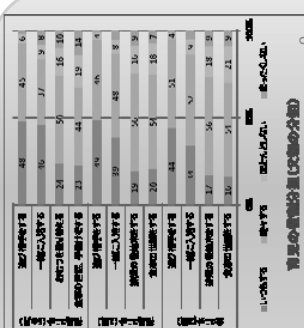
- 2 歳 パートナーの育児協力について、「満足している」、「ほぼ満足」が約69% 「少し不満」、「不満」が約31% 全国的にも、同様の結果に。



パートナーの育児協力に対するお母さんの満足度(2歳時点)

パートナーの育児分担

- 2 歳 6カ月時点と比較すると、2歳時点では、「遊び相手」以外の協力について「いつもする」と言う回答がわずかに減少 全国的でも、同様の結果に。

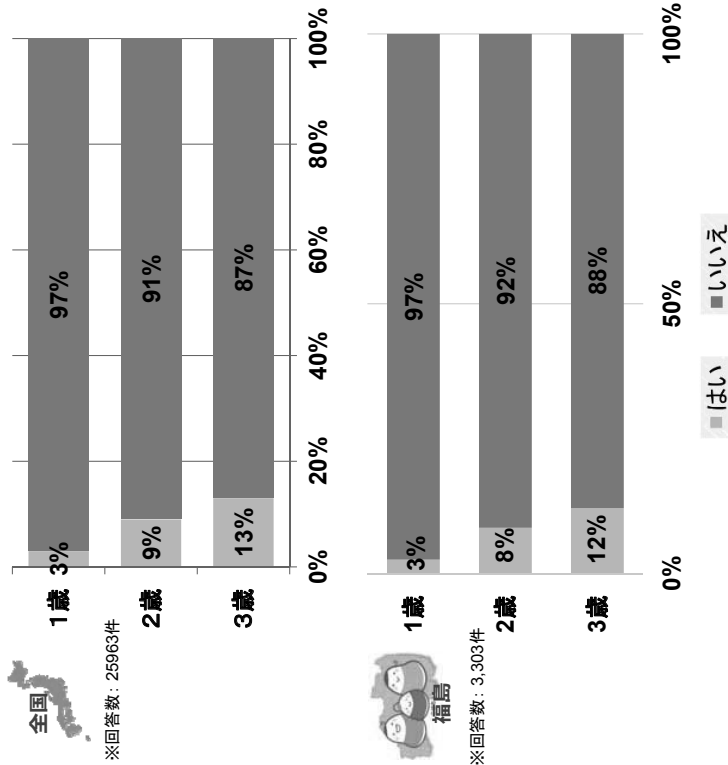


育児の分担割合(2歳時点)

*2014年11月30日までに頂いたご回答に基づくものです。
全国の暫定的な結果：エコチルによりvol.8

ぜん息

お子さんは、今までにぜん息になったことがありますか。



※本集計結果の「ぜん息」は、自記式質問票による回答です。
※喘息になったことがあると回答した以降にないと回答したものは、あるとして集計した。

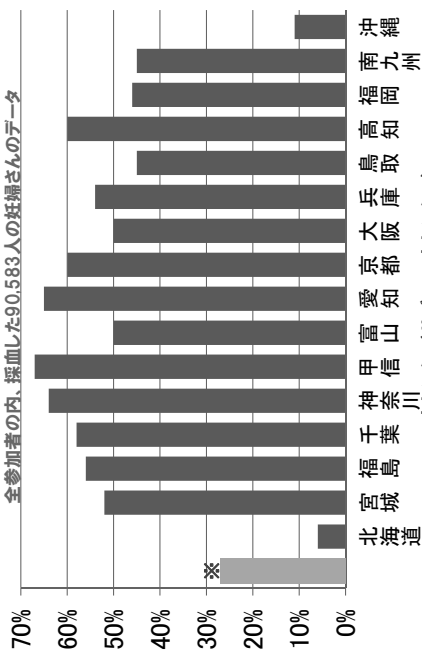
当然ですが、年齢を重ねるごとにぜん息を経験した
お子さんが増えている

2015年11月20日時点のデータに基づく暫定的な結果です。

花粉症
(妊婦さん)

地域別スギ花粉特異的IgE陽性※
※クラス2以上

全参加者の内、採血した90,583人の妊婦さんのデータ



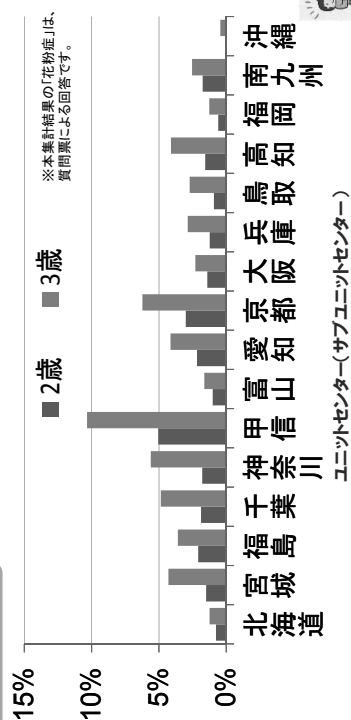
※北海道ではシラカンパについても測定

ユニットセンター(サブユニットセンター)

2015年6月5日時点のデータに基づく暫定的な結果です

花粉症
(子ども)

お子さんは、今までに花粉症になったことがありますか



回答数: 2歳56786件、3歳25963件、無回答: 2歳403件、3歳194件

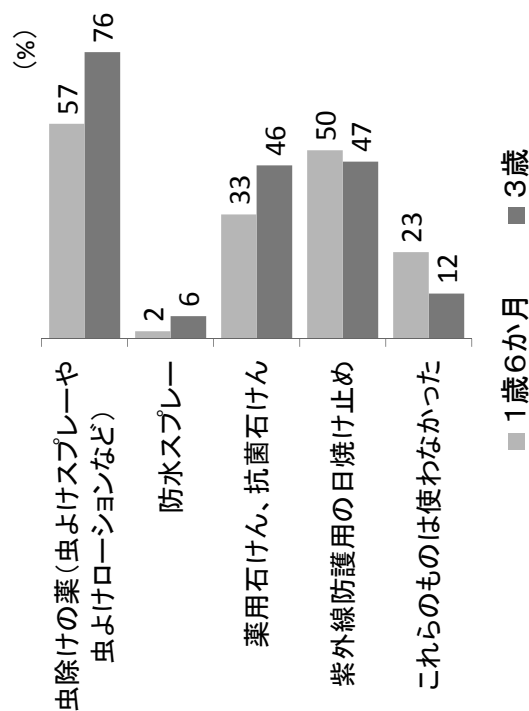
ユニットセンター(サブユニットセンター)

地域によって、花粉症のお子さんの数に差が見られる

2015年11月20日時点のデータに基づく暫定的な結果です。



この1年間に、お子さん自身やお子さんの衣類などに使用したもの（複数回答）



防 waters プレー

薬用石けん、抗菌石けん

紫外線防護用の日焼け止め

これらのものは使わなかった

1歳6か月 ■ 3歳

◆ 使用している割合が、1歳6か月に比べて、3歳が多い傾向。



回答数: 11歳6か月 73363件(無回答:676件)
3歳 25963件(無回答:239件)

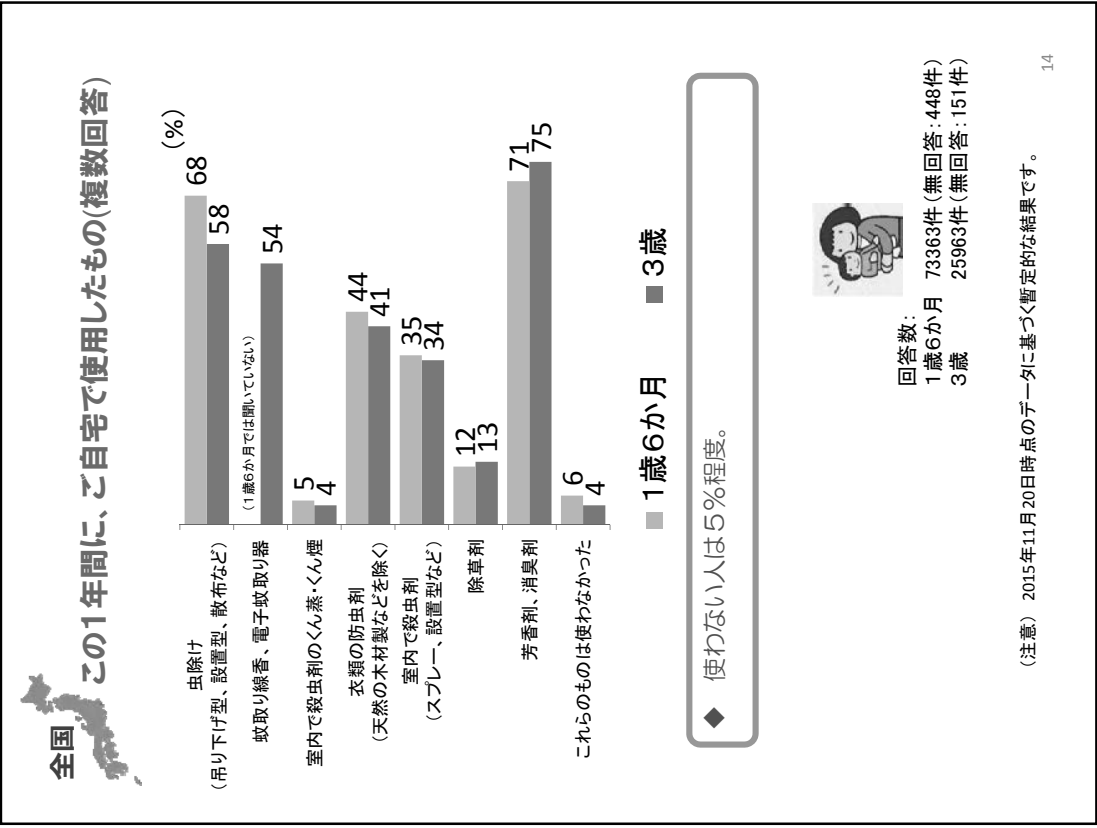
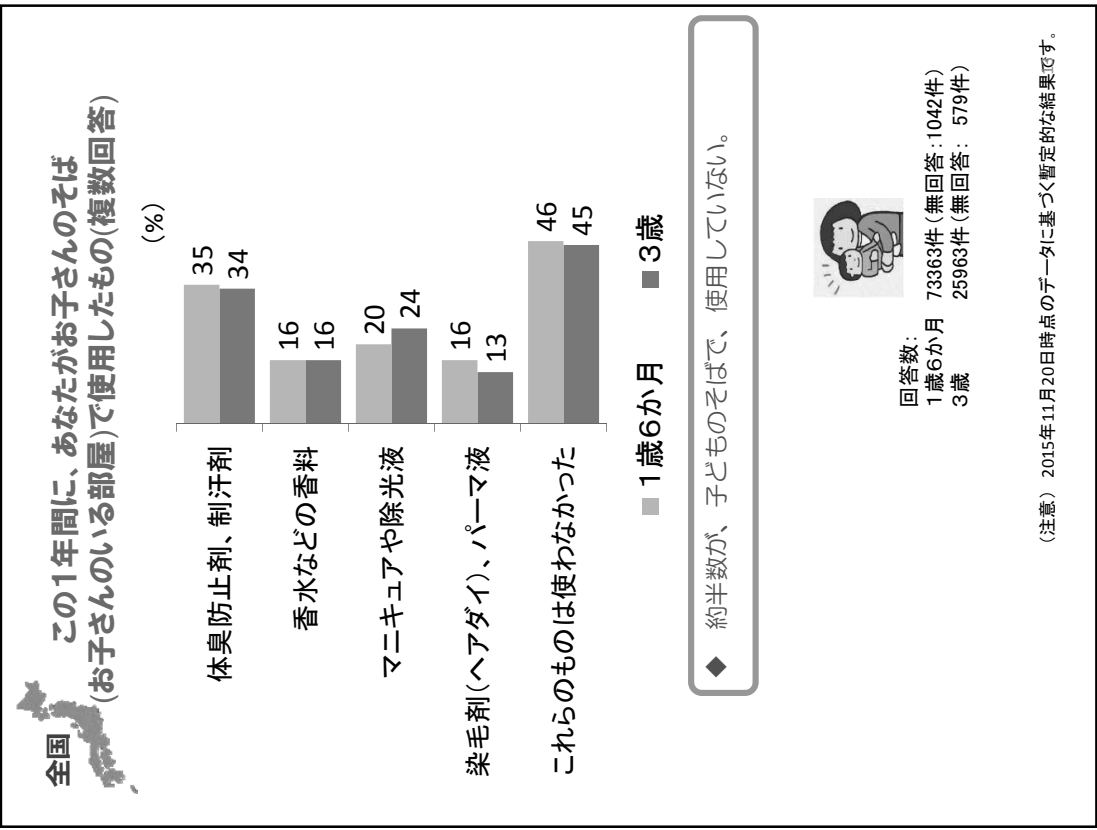
1歳6カ月 73363件(無回答・676件)

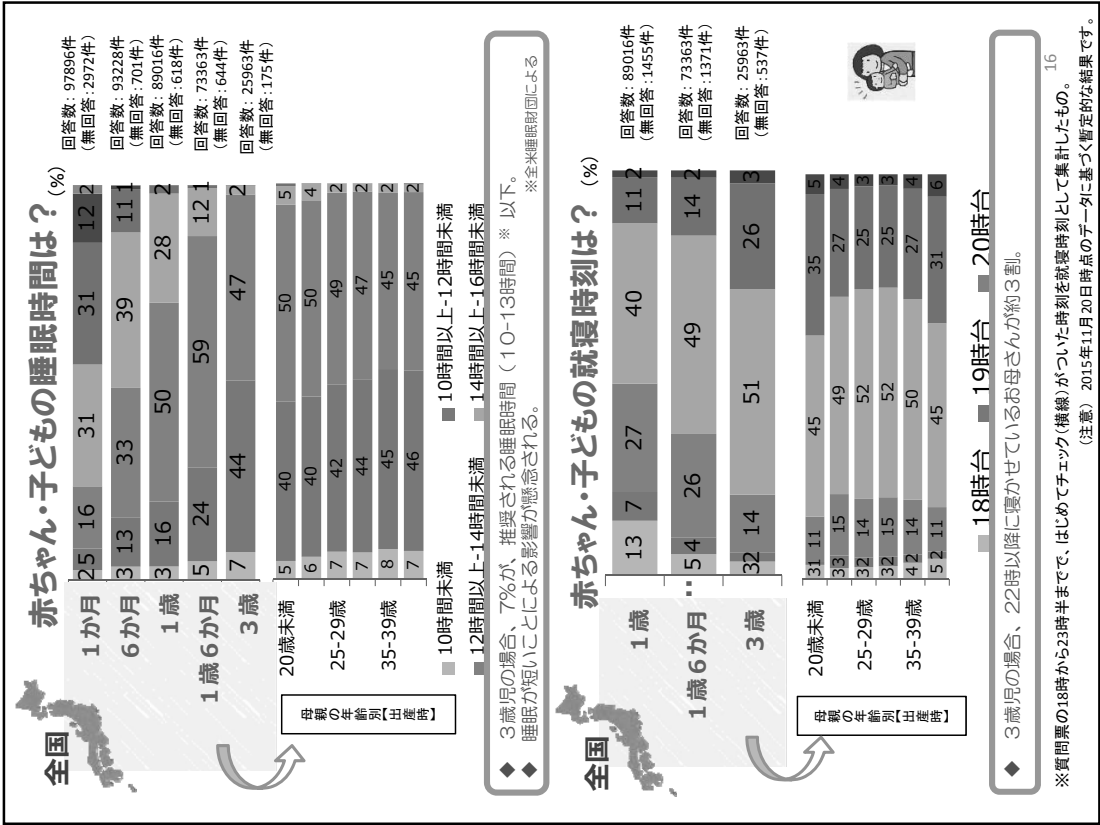
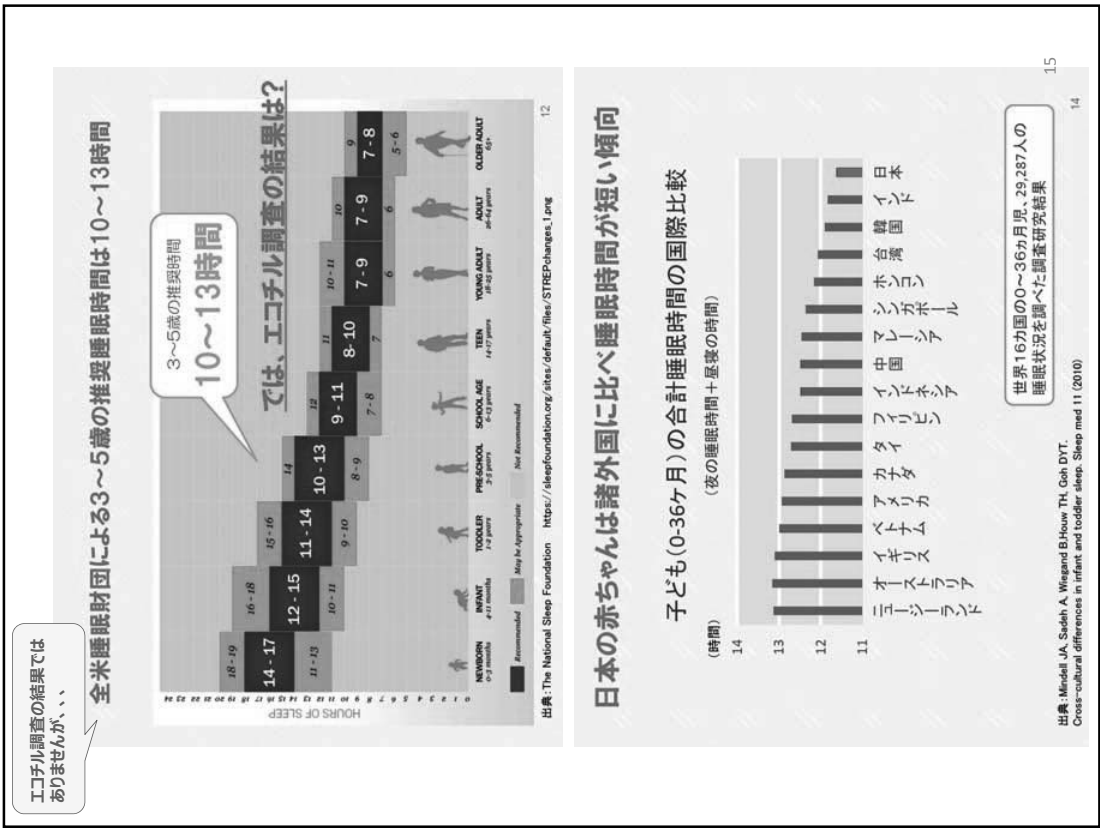
3歲 25963件(無回答·239件)

3 卷

(注意) 2015年11月20日時点のデータに基づく暫定的な結果です。

12







「エコチルふれあい会」

エコチル調査に登録されたご家族を対象として、顔の見える交流を目的に「エコチルふれあい会」を県内各地で開催しています。3歳児は「キッズダンスまたはリズム遊び」、4～6歳児は「リズムク」および母親対象の会を開催予定です。各回には、小児科医師によるミニレクチャーまたは、参加者同士のお話しタイム、育児相談などもあります。

エコチルふれあい会



H29年度、福島ユニットセンターでは、エコチルふれあい会を県内各地域で21回開催を計画しています。

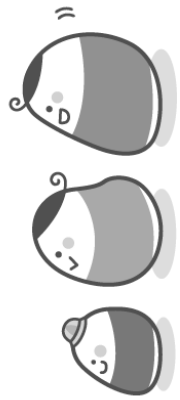
また、8/27には「子育て講演会およびコンサート」を郡山市で開催します。

これからも皆さまのご参加をお待ちしています！



今年もエコチル調査参加者の皆様に楽しんでいただけるふれあい会を開催します。
エコチルふくしま通信やホームページ[<http://www.ecochil-fukushima.jp>]で、お知らせおよび報告をしています。

たくさんのご参加
お待ちしております。



2 学術研究の成果

以下は、平成29年度に学術誌に掲載された論文2題の論文要旨である。

1. The Japan Environment and Children's Study (JECS) in Fukushima Prefecture

- A progress report on the enrollment stage

Koichi Hashimoto^{1,2)}, Seiji Yasumura^{1,3)}, Keiya Fujimori^{1,4)}, Hyo Kyojuka^{1,4)}, Yu Wakaki^{1,4)}, Akiko Sato¹⁾, Haruko Hanzawa¹⁾, Tadahiko Yokoyama¹⁾, Testushi Sato¹⁾ and Mitsuaki Hosoya^{1,2)}

¹⁾ *Fukushima Regional Center for the Japan Environment and Children's Study*, ²⁾ *Department of Pediatrics, School of Medicine, Fukushima Medical University*, ³⁾ *Department of Public Health, School of Medicine, Fukushima Medical University*, ⁴⁾ *Department of Obstetrics and Gynecology, School of Medicine, Fukushima Medical University*,

【Abstract】The Japan Environment and Children's Study is an ongoing nationwide birth cohort study that is being conducted at 15 regional centers throughout Japan. The recruitment of subjects in the study area within Fukushima Prefecture, which includes Fukushima City, Minami Soma City and Futaba County, was begun on January 31, 2011 with the cooperation of the obstetrics and gynecology departments of local medical institutions. On March 11, soon after the start of recruitment, the Tohoku region was hit by an unprecedented disaster in the shape of the Great East Japan Earthquake, which was closely followed by the Tokyo Electric Power Company's Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident. As a result of the disaster, the study area in Fukushima Prefecture was expanded on October 1, 2012 to include 59 municipalities across Fukushima Prefecture. Three points are seen as particularly important : 1) Radiation risk communication, 2) The motto is "Be attentive. Be supportive.", and 3) Establishing cooperating partnerships. With the Cooperation of all concerned, the recruitment period ended on March 31, 2014. The tentative total number of the participants enrolled at the Fukushima Regional Center was 34,666 (13,134 pregnant mothers, 8,695 fathers and 12,837 children born before November 30, 2013 as of June 2016).

【掲載誌】Fukushima Journal of Medical Science. 63(2), 57-63, 2017

【日本語概要】

タイトル

福島県における「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」ーリクルート期間の進捗報告

著者

橋本浩一、安村誠司、藤森敬也、経塚 標、若井 優、佐藤晶子、半澤ハル子、横山公彦、佐藤哲志、細矢光亮

要旨

「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」は、国内15か所のユニットセンターで構成され、全国で実施されている出生コホート調査である。2011年1月31日より、福島県内の調査は福島市、南相馬市、双葉郡の町村を調査対象地域とし、地域の産婦人科医療機関の協力のもと参加者の登録が開始された。調査開始直後の2011年3月11日に、東北地方は、東日本大震災とそれに続く東京電力第一原子力発電所事故という未曾有の災害に見舞われた。その結果、福島県の調査対象地域は、2012年10月1日より県内全域の59市町村に拡大された。県内で調査を実施するうえで、特に1)放射線リスクコミュニケーション、2)“見守り、支える”というモットー、3)協力体制構築の3つの点が重要であると考えられた。全ての関係者の協力により、2014年3月31日にリクルート期間は終了した。福島ユニットセンターで登録された暫定参加者数は、計34,666名(妊婦13,134人、父親8,695人、2014年11月30日までに出生した子ども12,837人)である。

2. 福島県における「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」追跡期間の課題と

取り組み

佐藤晶子、半澤ハル子、橋本浩一

【掲載誌】福島県保健衛生雑誌. 第31巻, 25-31, 2018

要旨

「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」は、2011年1月より全国で10万人の母子を対象とし、福島を含む全国15か所で実施されている。2014年3月末で参加登録期間は終了し、現在は追跡期間である。出生コホート調査において、追跡期間の参加者数や質問票調査回収率の低下は調査の結果に影響を与える。このため、これらの現象を最小限にとどめるための対策を試みた。

リクルート開始からほぼ7年を経過した2017年12月時点での福島県におけるエコチル調査の子どもの現参加者数は、出生数に対し97.4%、現在発送している質問票回収率はおおよそ80%である。県内参加者および関係機関の協力のもと、参加者とのコミュニケーションの取り組みにより、現参加者数および質問票回収率は概ね維持できていると考えられた。

ニュースレター：2017年夏号(平成29年7月発行)

エコチルベビー&キッズ

撮っておきフォト

とってかきの1枚をお送り下さい!

※2017年8月26日までこの応募は有効です。それ以後は有効ではありません。

こちらには参加皆様からの投稿写真を掲載しております。

個人情報保護の観点から、このコーナーのホームページへのアップロードは控えさせていただきます。

子どもがいっぱい、ママ・パパがいっぱい どうしたらいいの?

**「下の子が生まれてから、
上のが言うことを聞かず、怒ってばかりです。」**



弟妹や友だちに恵まれる。これと目をつむりていようと思えばむしろ喜べない。反抗的な態度。

この第1編(8)が読みたい。もともと自分と関わってという自己主張(プライド?)で、でも今の自分のほうがかたくなに自己主張も変化したのであっても、イライラして怒ってしまうのが嫌だから自然なままにして、親子が笑顔で過ごす時間を増やしたい…

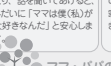
1日数回、上のお子様を抱っこしてあげてください。

抱っこは不安解消作用を担っています。抱っこによって「大好きだよ」と伝えられ、気持ちよくおしゃべりができ、さらに「ママは優しいが大丈夫なんだ」と安心します。



危険を伴う危険地帯は避けてもよい止めましょう。

落着いて抱っこしても、目を見、優しく言葉をかけてあげても、危険地帯では避けられない。危険地帯からの冷静に押し返ることで良いこととして伝わっていくと思います。



ママ・パパの抱っことは？子どもたちの心体の育ちや成長具合に欠かさない大切なスキンシップです。

福岡こどもセンター(池田園) 宇野美子氏

■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先
 ▶ エコチル調査福島県専用コールセンター
 ☎0120-327-735
 平日（土・日・祝日を除く） 9:00～17:00
<http://www.ecochil-fukushima.jp>
 エコチル ふくしま 検索

■ 福島ユニットセンターへのお問い合わせ先
 ・ 福島本部事務所（郡北・郡東・郡南）
 ☎024-547-1449
 〒960-1295 福島市元町1（福島県立医科大学内）

・ 郡山事務所（郡中・郡南・会津・いわき域）
 ☎024-983-4780
 〒963-8024 郡山市南三丁目17番4号 レジデンス 郡山 第2ビル2階

環境省 環境政策評価部 環境政策評価課
 国立環境研究所

福島県立医科大学
 環境政策評価部


 Japan Eco & Child Study


 エコチル ぷくしま 通信


 2017年 夏号


 こぼろ

発行 / エコチル調査推進ユニットセンター

13年間の折り返しに
近づきつつあります



エコチル調査福島ユニットセンター長
福島県立医科大学 小児科学講座 准教授
橋本 浩一

エコチル調査にとって7回目の夏が巡ってきました。子どもたちは成長し、年長の児は13年間の折り返しに近づきつつあります。福島県内では対象となる妊婦さんの「お二人に一人」が参加し、出生した1万3千人に近い子どもたちは、保育園、幼稚園、小学校、おうちのエコチルの半分がエコチルキッズという「エコチル同級生」の中で育ってゆきます。

全国15ユニットセンターのうち福島県でのみ全県下でエコ
 チル調査を実施しており、参加者数が最も多く、半年ごとの質
 問票の返却率は4歳6か月時点で80%を超え、福島の参加者
 の皆さまには熱心にご協力いただいています。また、全体の
 5%の児を対象とした平成26年10月から実施されている詳細
 調査は、1.5歳時、3歳時の訪問調査による環境曝露評価、2歳
 時の医学的検査、精神神経発達検査は無事に終了し、今年の
 4月から4歳児の医学的検査、精神神経発達検査を実施して
 います。

さらに、昨年5月のG7富山環境大臣会合においては、子どもの環境保健に関する長期的で大規模な疫学調査の一つとしてエコチル調査が高く評価され、推進すべきとされました。福島のご家族のお一人おひとり、そして関係者の皆さまのご理解とご協力が世界的な国家プロジェクトであるエコチル調査を支えています。改めて参加ご家族の皆さま、関係機関の皆さまに感謝申し上げます。

毎年、秋に開催してきました子育て講演会・コンサートは、今年は8月27日(日)に郡山女子大学建学記念講堂で開催します。昨年の好評を受け、本年も当大学ふくしま子ども・女性医療支援センター 教授 横山浩之先生による講演会を予定しています。昨年と同じ小学校に入るまでできてほしいこと」という題名でご講演いただく予定です。また、当日はお子さまの楽しめる企画も用意しておりますので是非おいで下さい。

年長児が折り返しに近づき、
一息つきたいところですが、子
どもたちは日々成長しています。
後れを取るわけにはいきませ
ん。子どもたちと一緒に夏を乗り
切りましょう。

練習会＆
コンサートの
チラシが
入ってるよ！





福島ユニツセンターから

皆さまに連絡をすることがあります。

それって
どんなとき？



過去にご記入いただいた質問票の返答作業を行っています。その中で不明
点や入籍後や婚姻の必要書類が不足している場合に、問い合わせをすることが
ありますので、ご協力をお願いします。

記入した時に
なぜ連絡がくるの？



それは、こんな場合があります。
(例)

- 配偶の卒名の計画値より
今回の計画値と大きくない。
- 体重の記載が65.0kg
より小さいと6.5kgの？



～お問い合わせ～

お問い合わせの準備については、母子健康手帳を携えていただく必要があります。ユニツセンター
が連絡がありましたら、お時間があられる時に確認いただき、ご連絡をお願いします。

エフエム福島県南ユニツセンター
南山事務所
リサーチデスク・事務主任
長澤 文子です

はじめまして。4月から福島ユニ
ツセンターに任じました。
いふふとメール便に届いた
お知らせカードごさい。
子どもたちの健康が成長の
一助になるよう努めますのでよろ
しく願っています。

イベント等、皆さまにおいで
さしを心にとめてまいります。



エコチル調査 ④ わかったこと

4歳6か月月質問票の『食事調査の結果報告』が
徐々に皆さまのお手元に届いています。

お手元に届いた結果報告はいつかでしたか？ 自分子どもの食事に関する結果は分かったのですが、ご自身の家庭では、とうとうこれはありますか？
途中経過ではありますが、一部の集計結果を覗いてみましょう。

外食をしましたか

(市販食品を買って家で食べる場合やファストフード店、食卓までで食事をする。家庭で作ったごはんは含まれません)

頻度	割合
毎日2回以上	0%
毎日1回	7.7%
週1回	1%
週2~3回	19.2%
月1回	29.7%
食べなかった	38.5%

回答数：1,567件
(無回答：28件)

野菜はどのくらい食べていましたか

頻度	割合
毎日2回以上	4.8%
毎日1回	26.6%
週1回	26.9%
週2~3回	19.1%
月1回	22.6%
食べなかった	19.1%

回答数：1,567件
(無回答：267件)

治療済みにしていますか

虫歯はいますか

年齢	割合
10歳以上	3.7%
6~9歳	4.8%
3~5歳	1.1%
3~5歳	19.1%
1~2歳	65%
ない	1.2%
わからない	3.3%

回答数：1,567件
(無回答：64件)

治療済みにしていますか

虫歯はいますか

年齢	割合
10歳以上	3.7%
6~9歳	4.8%
3~5歳	1.1%
3~5歳	19.1%
1~2歳	65%
ない	1.2%
わからない	3.3%

回答数：1,567件
(無回答：64件)

※2017年1月15日時点の福島県3ヵ月質問票の4歳6か月月質問票に基づき暫定した結果です。

おしえて先生！あんなこと、こんなこと



母乳「育児」のすずめ

国立宮崎看護医療専門学校
鍼灸診療部長

石井 勉 先生

Q 最近母乳の出が悪くなく悩んでいます。母乳育児が大事なことと思えば何とかと努めて落ち込んでいます。

A 最近母乳と母乳育児の違いをご存知ですか？ 母乳育児は母乳としてのみ母乳を用いること、母乳育児は母乳というお互いのやりとりの中で赤ちゃんのみならずお母さんのお身体が育れてこそ、母乳がたくえんとしてデキだしズマをみなさんが授乳する母乳育児と思えます。母乳の立ち上がりを通して、身体を合わせていく母乳育児が母乳育児です。この過程に生まれる相互が母乳育児の本質です。なので、母乳の分泌が多い少ないにかかわらず、すべてのお母さん母乳育児をすることができると、母乳育児を押し進めながら赤ちゃんの成長を見守っていただければ。

校原について



福島県立医科大学
小児科学講座 講師

陶山 和秀 先生

Q どうして、尿検査をするのですか？

A 腎臓腎臓の半分以上が腎臓原性で発見されており、早期発見、治療を行うことで腎不全の移行を減少させることができるかと考えられています。

現在では妊産婦から、3歳時や5歳時に保育園や幼稚園で尿検査がなされています。

おむつが外れていないお母さんの尿検査は難しいこともありあつたので、その場合は保育園の先生等とご相談する尿検査の方法もたくさんあります。

また最近精密検査の判定に当てはまれば、必ず専門の医療機関を診察するようにしてください。

[illegible]

ニュースレター：2017年秋号(平成29年9月発行)

エコチルバレーキッズ
撮っておきフォト
2017年9月25日までに撮影したお写真を掲載させていただきます。

こちらには参加者様からのご投稿写真を掲載しております。
個人情報保護の観点から、このコーナーのホームページへのアップロードは控えさせていただきます。

～みなさまへ～
福島県の年齢別エコチルキッズ紹介
2017年9月1日時点の推定人口数

性別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
男子	1,195人	6,307人	3,623人	1,412人	21人		
女子							

みなさまの周りにたくさんのお子さんがいます。周りの力もエコチルキッズへつなげていただくことが大切です。
エコチルキッズは、福島県に生きている子どもたちを、福島県エコチルキッズの仲間として、みなさんの力で育てていきます。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は、子どもの健康と生活リズムを整えるのに大切なことです。早寝・早起き・朝ごはんを習慣化することで、子どもの健康と生活リズムを整えることができます。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は、子どもの健康と生活リズムを整えるのに大切なことです。早寝・早起き・朝ごはんを習慣化することで、子どもの健康と生活リズムを整えることができます。

2017年秋号
エコチルふくしま通信

エコチル調査
7年目を迎え、結果をお届けする時期に
エコチル調査福島県エコチルセンター
安村 誠司

エコチル調査は、早や7年目に入りました。全国で10万人の参加者を目指して調査への参加を募った結果、103,106人(※全国15地域)のお母さんに同意を頂くことができました(エコチル調査事務局ホームページ 2017年8月31日)。登録数の目標に達することができましたが、このうち、福島のお母さんの登録数は、延べ人数で13,131人(2017年3月24日時点)となっており、全体の12.7%になります。これは、皆様と育ちの不安に対する不安、対象地域を、東北・相模地域から全県に拡大したことによるものです。結果的に、出生し、エコチル調査に参加した子どもは、同年生の約半数になっています。

さて、エコチル調査は、環境要因(特に環境化学物質)が子どもの成長・発達にどのような影響を与えるのかを明らかにするために開始しました。エコチル調査コアセンターは、「10万組のデータが確定、新たな研究がスタート!」(エコチル調査だより Vol. 11, 2017年2月)と述べています。私たちは福島で安心して産み、育てられる環境を作っていくという当初の目標に立てていきたいと思います。皆様には引き続き、本調査にご協力頂ければ幸いです。皆様のご健康を祈念しております。

平成29年9月27日(日)
子育て講演会 & ファミリーコンサート
開催しました

エコチル調査福島県エコチルセンター主催による「子育て講演会 & ファミリーコンサート」を郡山女子大学建学記念講堂で開催しました。

当日は、晴れた空にさわやかな秋の風が吹かれ、400名を超える皆さんが来場されました。

第一部では、エコチル調査の最新情報や、エコチル調査の意義について、エコチル調査事務局の代表者からご挨拶がありました。

第二部では、エコチル調査の最新情報や、エコチル調査の意義について、エコチル調査事務局の代表者からご挨拶がありました。

調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先
エコチル調査福島県エコチルセンター
TEL 024-327-735
FAX 024-327-736

エコチル調査福島県エコチルセンター
TEL 024-547-1449
FAX 024-547-1450

エコチル調査 わかったこと
～最近1か月間の食べ方をふりかえっての質問～

「お腹がすいたら、早くごはんにして」といいますか?

「主食(ごはん・パン・麺・雑穀・餅類)のある朝ごはん」を食べる頻度はどうですか?

「家庭での味付けは、外食に比べてどうですか」?

おしえて先生! あんなこと、こんなこと

離乳食と食物アレルギーについて
北條 徹 先生

心臓検診について
橋本 伸樹 先生

エコチルふくしま通信
3歳児親子リズム遊び
4-6歳親子リズム遊び
子育て講演会 & ファミリーコンサート
エコチル調査福島県エコチルセンター主催による「子育て講演会 & ファミリーコンサート」を開催しました。

ニューズレター：2017年冬号(平成29年12月発行)

撮ってあそびフォト

2017年11月24日までに撮影した写真の中から、お気に入りの一枚を選んでください。

こちらには参加者様からの投稿写真を掲載しています。

個人情報保護の観点から、このコーナーのホームページへのアップロードは控えさせていただきます。

エコチルふれあい会では小児科医の話や助産師・保健師からのアドバイスも受けられます

～関心が高かった内容を皆さまに紹介～

① 小児科医のお話(ワクチンについて)

日本でのワクチン接種は、海外先進国と比べると20年遅れていると言われています。例えば、Hibワクチンは2008年、肺炎球菌ワクチンは2010年、水痘ワクチンは2014年、B型肝炎ワクチンは2016年からそれぞれ定期接種可能となりました。これらはすべて海外では日本より先駆けて導入されている接種です。接種がすすんでいくことで、感染症やがんの予防効果が期待されています。接種の最大のメリットは、集団接種による感染リスクの低減です。ワクチン接種の最大のデメリットは、ワクチン接種による副作用やアレルギー反応が心配な方もいらっしゃる点です。その場合はかかりつけ医に相談してください。

② 助産師・保健師からのアドバイス

Q1 授乳のしやすさ、母乳の量について
A1 授乳のしやすさ、母乳の量は、お母さんの体調やストレス、授乳の回数や姿勢、赤ちゃんの吸吮力などによって変わります。母乳の量は、授乳の回数や赤ちゃんの吸吮力によって変わります。授乳のしやすさは、授乳の回数や赤ちゃんの吸吮力によって変わります。

Q2 赤ちゃんの成長について
A2 赤ちゃんの成長は、授乳の回数や赤ちゃんの吸吮力によって変わります。授乳のしやすさは、授乳の回数や赤ちゃんの吸吮力によって変わります。

■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先 ■

▶ エコチル調査福島県専用コールセンター
TEL. 020-327-735
TEL. 024-547-1449

▶ エコチル調査福島県専用コールセンターへのお問い合わせ先
福島県本部事務局 (郡山・郡山・会津・いわき地域)
TEL. 024-983-4780
〒960-8502 福島県郡山市小野田1-1-1 エコチル調査福島県専用コールセンター

▶ エコチル調査福島県専用コールセンターへのお問い合わせ先
福島県本部事務局 (郡山・郡山・会津・いわき地域)
TEL. 024-983-4780
〒960-8502 福島県郡山市小野田1-1-1 エコチル調査福島県専用コールセンター

エコチルふくしま通信

2017年冬号

発行：エコチル調査福島県専用コールセンター

未来を担う子どもたちの健やかな成長のために

エコチル調査 福島県専用コールセンター 副センター長 堀光 光亮

平成23年に開始されたエコチル調査は、皆さまより温かいご支援をいただき、年々明ける8年目を迎えています。調査初年度に参加登録いただいたお子さんは、春には小学校入学になります。おめでとうございます。

エコチル調査は、平成26年3月よりフルタイムを行い、現在全国では約97,000人のお子さんに参加登録いただき、福島県では平成24年10月から福島県全域に拡大されたため、全体の約13%に当たる約12,600人のお子さんに参加登録いただいています。平成26年4月からはフォローアップ調査が主となり、現在は、全ての皆さまに参加していただく「全体調査」と、全国で約95,000人のお子さんを対象に行われている「詳細調査」が進行しています。「全体調査」では、出生後から6か月ごとに郵送される質問票への回答をお願いしてきました。

小学校ご入学(6歳)以降からお手元に届く質問票調査の時期がかわります。

えっ?! 一変!! されてどう変わるの?

届く時期がこうに変わります。

- ＜未就学のお子さん＞
1. お子さんの誕生日に届く質問票
(これまでと同様です)
- 2. お子さんの誕生日から半年後に届く質問票

＜小学校ご入学(6歳)以降のお子さん＞
1. お子さんの誕生日に届く質問票
(これまでと同様です)
- 2. 秋頃に届く質問票
(学年毎に届く質問票が追加されます)

注意：6歳6か月以降の質問票はお手元に届きません。秋頃のお誕生日のお子さんの場合は、同じ時期に2つの質問票が別々の封筒でお手元に届きます。

2018年エコチルカレンダー完成!

今年のカレンダーは季節感があって、今年も楽しく過ごせるように、エコチル調査のイメージを盛り込んでみました。

今年もエコチル調査のイメージを盛り込んでみました。

エコチル調査 わかったこと

今回はカビやダニについて全国と福島の集計結果をご紹介します。～3歳児調査より～

【この1年間に、家にあったものを全て読んでください】
(複数回答可)

【浴室や洗面所も含めてお家のなかに入っているところがありますか?】
(複数回答可)

【カビやダニの発生状況】
カビの発生状況: 発生 72%、発生しない 28%
ダニの発生状況: 発生 71%、発生しない 29%

【カビやダニの発生場所】
カビの発生場所: 浴室 36%、洗面所 36%、寝室 36%、リビング 36%
ダニの発生場所: 浴室 36%、洗面所 36%、寝室 36%、リビング 36%

【カビやダニの発生原因】
カビの発生原因: 湿度が高い 55%、換気不足 55%
ダニの発生原因: 湿度が高い 55%、換気不足 55%

【カビやダニの発生対策】
カビの発生対策: 換気 55%、湿度管理 55%
ダニの発生対策: 換気 55%、湿度管理 55%

おしえて先生! あんなこと、こんなこと

インフルエンザの予防について
佐藤 昌典 先生

おたふくかぜについて
萩原 典之 先生

インフルエンザはウイルスの感染です。ウイルスは鼻や口から侵入し、体内で増殖します。インフルエンザウイルスは、鼻から侵入し、体内で増殖します。インフルエンザウイルスは、鼻から侵入し、体内で増殖します。

おたふくかぜは流行性腮腺炎です。ウイルスは唾液や涙から伝染します。おたふくかぜは流行性腮腺炎です。ウイルスは唾液や涙から伝染します。おたふくかぜは流行性腮腺炎です。ウイルスは唾液や涙から伝染します。

エコチルふれあい会

すべてのふれあい会のお申し込みが、ホームページからできるようになりました。受付期間中は、いつでもお申し込みができますので、ぜひ、お気軽にご利用ください。

【参加者の声】
「参加者の声」は、参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。

【参加者の声】
「参加者の声」は、参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。

【参加者の声】
「参加者の声」は、参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。参加者の声や感想を掲載しています。

平成29年度 イベントスケジュール (2018年1月～3月開催分)

ふれあい会
3月10日(土) 郡山・会津・いわき地域

おたふくかぜ(流行性腮腺炎)予防
3月10日(土) 郡山・会津・いわき地域

おたふくかぜ(流行性腮腺炎)予防
3月10日(土) 郡山・会津・いわき地域

ニュースレター：2018年春号(平成30年3月発行)

エコネットビー&キッズ

とってあそびの写真を
送って下さい!

撮ってあそびフォト

※2018年2月23日までに投稿したい写真の中から選ばれる予定です。

こちらには参加者様からの投稿写真を掲載しております。

個人情報保護の観点から、

このコーナーのホームページへのアップロードは

控えています。

[illegible]




















Japan
Eco & Child
Study

エコチル
ふくしま 通信

2018年
春号

発行：エコチル調査福島ユニットセンター

皆様のご協力が
新たな「事実」の確立とともに
将来の子どもたちへの
プレゼントに……


福島県立医科大学 放射線科 副センター長
福島県立医科大学 医学部 放射線科 教授
藤森 敬也 氏

東日本大震災の直前の平成23年に開始されたエコチル調査は、今年1月6日から5年が経ちました。エコチル調査は、全国で計107万人の参加を達成し、福島県では13,131人の妊婦さんにご協力をいただきました。現在は、お子さんたちのフォローアップ調査を中心に、全国で5,000人のお子さんたち、福島県では約650人のお子さんたちにご協力をお願いしました妊婦調査も、4歳児を対象に順次実施しています。詳細調査は、自治体別の環境調査、医療機関等での医学的検査、精神神経発達検査などを行っており、ご家族の協力、医療機関の皆様にご協力いただいております。

こういった中、少しづつ調査結果も報告されていきます。

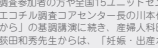
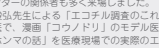
エコチル調査7周年 シンポジウムのご報告

平成30年2月10日（土）、会場は日本科学未来館のホールには、小さなお子連れのお客さんの方や全国15のエコチルセンターの職員も多く参加しました。

エコチル調査センター長の川俣俊弘先生による「エコチル調査のこれまでとこれから」の基調講演に続き、産婦人科医で、漫画『コウモリ』のモデル医師でもある飯田和秀先生からは、「妊娠・出産ホムダの話を」を医療現場での実際のビデオで考えながら、とてふりながら聴いていただきました。

「妊娠・出産をみんなでお考えよう」をテーマとしたパネルディスカッションでは、一時的に看護士としてNICU（新生児集中治療室）で勤務経験がある飯原直美さん、そして当エコチルセンターの半澤ハルハル助産師がパネリストとして参加し、それぞれの立場から妊娠期や出産後のメンタルケアの必要性や、家族や周囲のサポートの大切さなどについての意見が交わられました。

エコチル調査では、子育てに関する悩み・質問・相談などをお受けし、ご希望があれば適切な専門家機関をご紹介します。エコチル調査シンポジウム（01.20.27.28）にお気軽にお参加下さい。

小学生になる エコチルキッズの みなさんへ



ご入学おめでとう!



エコチル調査福島ユニットセンターでは毎年、入学祝いとしてえんぴつ1ケースを贈ることにしました。

この入学するエコチルキッズのみなさんへお入学おめでとう！お元気に学校生活にがんばってくださいね！
福島のみなさんへ

エコチル調査 わかったこと

●

わかったこと



※この結果は2018年2月13日時点の福島ユニットセンターのデータに基づく暫定的な結果です。

今回は お子さんの歯について福島県の集計をご紹介します。～4歳児質問票より～

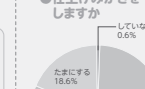
●「むし歯（う蝕）」と歯科医師に診断されたことはありますか



年齢区分	割合 (%)
1歳以下	31.0%
2歳未満	69.0%
3歳未満	1.9%
4歳未満	24.6%

回答数：5,680件
(無回答：32件)

●仕上げみがきをしますか



習慣	割合 (%)
たまにする	18.6%
いつもする	81.4%
していない	0.6%

回答数：5,680件
(無回答：78件)

ワンポイントアドバイス

より歯をきれいに磨くためには

- 仕上げみがきをするのが大切**
歯がむし歯になるまでは、歯を磨いてあげてもいいけど、歯が生え始めてから毎日磨いてあげよう。
【歯磨きのやり方、おうちでみる】
- 歯の生え始めに歯磨き**
●歯茎の腫れや口臭と歯との間、歯茎の奥と歯の間には、デンタルフロスを使うようにしてあげよう。
●上の歯は上唇側、下の歯は下唇側のフロスを使う。
【歯磨きの手順、おうちでみる】
- 歯をきれいに磨かせられない場合は、歯医者さんへ行く**
歯をきれいに磨くことが大切ですが、むし歯の予防・治療が必要な子どもでも、歯医者さんへ行ってもらうことで、口の中のむし菌が減りやすくなります。歯磨きの指導も受けてもらいましょう。歯磨きを促すだけでなく、お口のなかで食べ物を噛みつぶす練習も必要です。歯磨きのときに歯磨き剤や歯ブラシの時間制限など、おうちで試してみてください。

エコチルスタッフ
歯科衛生士 田村 有香



おしえて先生！ あんなこと、こんなこと

**子どものけいれん
について**

福島県医療総合センター
副所長
森田 浩之先生



Q 子どもがきつかけを起こした時、どうすればよいでしょうか？

A お子さんがきつかけ（けいれん）を起こした時、まず、まやがんに逆て、押さえてください。強く揺らしたり余計な刺激を与えず、落ち着いた様子を見ましょう。舌がまなない口の中の中物を入れたりしないで。窒息や誤嚥の原因となることが絶対にあります。

子どもがきつかけを起こす原因はさまざまです。頭を強く打ったり、発熱や、胃腸が原因となることがあります。で、てんかんや脳髄膜炎、髄膜炎が原因の可能性もあるため、基本的には医療機関を受診することが大切です。

急性白血病について

福島県立医科大学附属病院
小児腫瘍内科 准教授
佐野 秀樹先生



Q 検査で白血球が多いといわれました。急性白血病かどうか心配です。

A 急性白血病では骨髄の中（骨髄）でがん化した未熟な白血球の血液中に増えるため、白血球が増えます。同時に、白血球期は血液が作られる場所（骨髄）で増えるため、正常の白血球は逆に減少します。そのため、貧血（顔色が悪い）、だるさ、血小板減少（血が止まりにくい）、発熱や低下（発熱）などかがみられます。白血球が過剰増加や血小板減少とも増殖しますので、形態異常のない正常な白血球の増えただけで他の所見がある場合には急性白血病を疑うことは通常ありません。

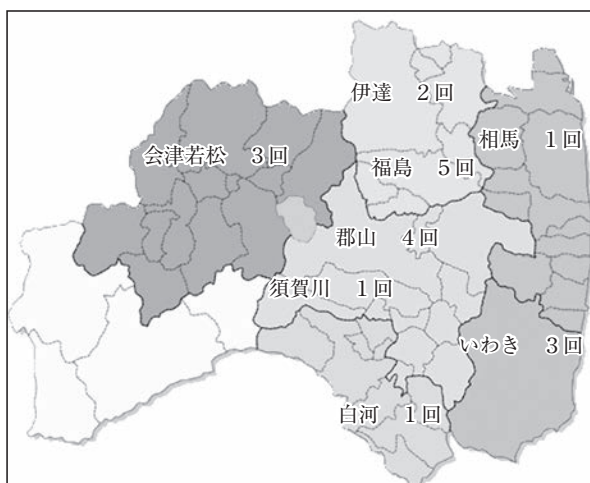
[illegible]

4 エコチルふれあい会の実施状況

ふれあい会は、福島のお子さんの成長をともに見守るための企画として平成25年度から開始した。ふれあい会は、スタッフにとって親子のふれあい・遊びの場や育児相談などを通じて、福島ユニットセンターのモットーである参加者さんとの「顔が見える」コミュニケーションを具体化できる貴重な機会として実施している。

(1)開催状況

平成29年度は県内6地域で計20回開催した。



開催地域	開催市町村	開催日	内容
県北	福島市	平成29年5月24日(水)	親子ダンス(キッズダンス)
		8月8日(火)	親子リトミック
		10月25日(水)	親子ダンス(キッズダンス)
		10月31日(火)	子育てに関する参加型ワークショップ
		平成30年2月27日(火)	笑いヨガ
	伊達市	平成29年8月2日(水)	親子リトミック
県中	郡山市	平成30年3月6日(火)	笑いヨガ
		平成29年6月6日(火)	親子ダンス(3B体操)
		9月5日(火)	親子ダンス(3B体操)
		12月5日(火)	笑いヨガ
	須賀川市	平成30年3月10日(土)	親子リトミック
県南	白河市	平成29年10月3日(火)	笑いヨガ
会津	会津若松市	平成30年2月20日(火)	笑いヨガ
		平成29年5月9日(火)	親子ダンス(3B体操)
		7月29日(土)	親子リトミック
相双	南相馬市	11月7日(火)	笑いヨガ
いわき	いわき市	平成29年9月27日(水)	育児相談会
		平成29年7月4日(火)	親子ダンス(3B体操)
		平成29年9月30日(土)	親子リトミック
		平成30年3月13日(火)	子育てに関する参加型ワークショップ

(2)各対象者のふれあい会の様子

3歳児親子ふれあい会

キッズダンス・3B体操などを親子で一緒に楽しみました。



親子ダンス(キッズダンス)
平成29年5月24日 あづま総合体育館(福島市)



親子ダンス(3B体操)
平成29年6月6日ミュージカルがくと館(郡山市)

4－6歳児親子ふれあい会

親子でおもいっきり体を動かしました。



親子リトミック 平成29年7月29日
会津稽古堂(会津若松市)



親子リトミック 平成29年8月2日
伊達市ふるさと会館(伊達市)

子育て相談会

楽しいおもちゃを作りました。



子育て相談会 平成29年9月27日
はまなす館(相馬市)

保護者ふれあい会

笑いヨガや子育てに関する参加型ワークショップで
楽しく有意義な時間を持つことができました。



ワークショップ 平成30年3月13日
いわき市総合健康福祉センター(いわき市)



笑いヨガ 平成29年12月5日
中央公民館(須賀川市)

(3)ふれあい会アンケート結果

アンケートは、参加者とのコミュニケーション活動に関する今後の計画、改善等に役立てるため、平成29年度ふれあい会の実施時に、参加者を対象に行った。

1)ふれあい会参加について

① ふれあい会に参加しての満足度

ふれあい会に参加された244名を対象に、「本日のふれあい会に参加されていかがでしたか」と尋ねたところ、「満足」と答えた方は、232名であり、95%以上の方に満足していただいた。

② 自由記載に寄せられた感想、意見等

○3歳児対象ふれあい会

- ・ たっぷり体を動かすことができ、楽しんで参加できた。
- ・ 仕事をしていると一緒に過ごす時間が限られてしまうので、体をめいっぱい動かして楽しかった。
- ・ 普段こんなに体を動かすことがないので、とても楽しく子どもと遊べてよかった。
- ・ 下の子を安心してみてもらうことができ、久々に上の子と楽しく2人の時間を過ごすことができました。
- ・ 前回と比べ、子どもの成長が感じられ、とてもよかった。子どももとても生き生きして楽しそうだった。他の子どもさんの様子を知ることができてよかった。
- ・ 小児科の先生や助産師さんからいろんな話を聞くことができ大変よかった。大変ためになった。

○4-6歳児対象ふれあい会

- ・ リトミックはほかのお友達と関わったり、一緒に体を動かしたりと良い機会をいただいた。
- ・ リトミックでは子どもが楽しそうにしている姿を見れてよかった。

- ・久しぶりに参加した。子どもも同年代の子と一緒に遊ぶことができ楽しかった。
- ・子どもだけでなく大人もリフレッシュできて楽しい時間でした。子どもが最後に「楽しいね」と言っていた。

○保護者対象ふれあい会

(笑いヨガ・おしゃべりタイム)

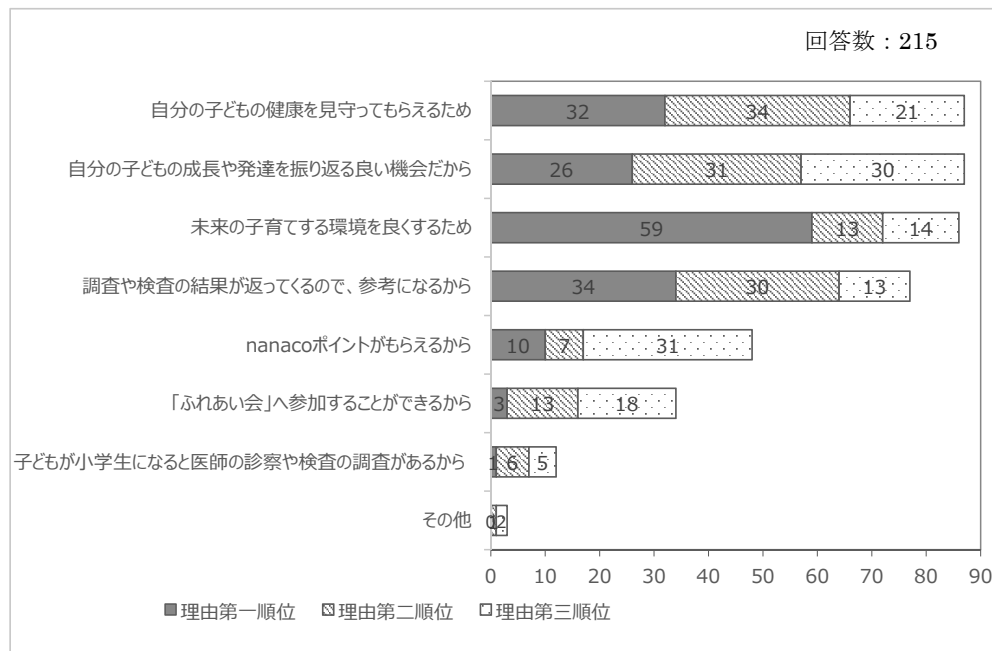
- ・おしゃべりタイムがよかった。悩みを共有できてよかった。
- ・ストレス解消になった。たくさん笑って楽しかった。
- ・初めて笑いヨガを体験したが、たくさん笑うことができてすっきりした。
- ・笑いヨガで、体と心がポカポカして楽しかった。
- ・笑うことがなかったので、笑顔で笑うように心がけたい。

(子育てに関する参加型ワークショップ)

- ・お母さんとの交流会でカードを使って日頃の思いを伝えあえて楽しい時間だった。
- ・参加されたお母さん方と情報交換、共感することができてよかった。
- ・なかなか普段まじめに子どもの遊びについて語り合う機会がなく、専門の先生に、分析的・理論的にカウンセリングしていただき貴重だった。父親が参加していればもっと有意義だった。
- ・みんな同じような悩みを持っているんだなと思った。参加してよかった。

2) エコチル調査への参加理由について

ふれあい会に参加された244名を対象に参加理由を尋ねた。215名の方から理由に順位をつけて三つまで回答していただいた結果、次のグラフのとおりであった。(回答率：88%)



理由第一順位として選んだものは、「未来の子育てする環境を良くするため」が一番多く、次いで「調査や検査の結果が返ってくるので、参考になるから」、「自分の子どもの健康を見守ってもらえるため」であった。

5 エコチル調査協力医療機関・施設一覧(平成30年3月31日現在)

1)産科協力機関(リクルート・妊娠・出産・出産後1か月調査)

	エリア	協力医療機関名	所在地	担当	
1	県北	日本赤十字社 福島赤十字病院	福島市	福島本部 事務所	
2		明治病院	福島市		
3		いちかわクリニック	福島市		
4		ささや産婦人科	福島市		
5		新妻産婦人科	福島市		
6		本田クリニック産科婦人科	福島市		
7		済生会福島総合病院	福島市		
8		大原総合病院	福島市		
9		福島県立医科大学附属病院	福島市		
10		大川レディースクリニック	福島市		
11		菅野産婦人科医院	福島市		
12		セイントクリニック	伊達市		
13		二本松ウイメンズクリニック	二本松市		
14		社会保険福島 二本松病院(旧名称)	二本松市		平成25年3月31日終了
15		渡辺医院	二本松市		
16		谷病院	本宮市		
17	県中	たなかレディースクリニック	郡山市	郡山 事務所	
18		岡崎産婦人科	郡山市		
19		寿泉堂総合病院	郡山市		
20		塚原産婦人科内科外科医院	郡山市		
21		トータルヘルスクリニック	郡山市		
22		太田西ノ内病院	郡山市		
23		星総合病院	郡山市		
24		総合南東北病院	郡山市		
25		古川産婦人科医院	郡山市		
26		国立病院機構 福島病院	須賀川市		
27		小森山産婦人科医院	須賀川市		
28	県南	片倉医院産科婦人科	白河市	福島本部 事務所	
29		白河厚生総合病院	白河市		
30		塙厚生病院	東白川郡		
31		岩佐医院	茨城県久慈郡		福島県民のみリクルート
32	会津	舟田クリニック産科婦人科	会津若松市		
33		竹田総合病院	会津若松市		
34		会津中央病院	会津若松市		
35		坂下厚生病院	河沼郡		
36	相双	あらき産婦人科クリニック	相馬市	福島本部 事務所	エコチル調査リクルート中断
37		南相馬市立総合病院	南相馬市		
38		レディースクリニックはらまち	南相馬市		
39		西潤マタニティクリニック	南相馬市		
40		原町中央産婦人科	南相馬市		
41		大町病院	南相馬市		
42		双葉厚生病院	福島市飯坂		
43		今村クリニック	双葉郡浪江町		
44	いわき	公立相馬総合病院	相馬市	郡山 事務所	
45		村岡産婦人科医院	いわき市		
46		渡辺産科婦人科	いわき市		
47		かたよセクリニック産科・婦人科	いわき市		
48		NOBUマタニティクリニック	いわき市		
49		いわき市立総合磐城共立病院	いわき市		
50		森田泌尿器科産婦人科医院	いわき市		
51		つくだ町産婦人科医院	いわき市		
52		月川レディースクリニック	いわき市		
53		佐藤マタニティー・クリニック	いわき市		

2) 詳細調査協力医療機関および協力施設

	エリア	協力医療機関・協力施設名	所在地	担当	医学的検査	発達検査
1	県北	公立藤田総合病院	国見町	福島本部 事務所	○	検査会場借用
2		大原総合病院	福島市		○	
3		福島県立医科大学附属病院	福島市		○	○
4	相双	公立相馬総合病院	相馬市		○	検査会場借用
5	県中	星総合病院	郡山市	郡山 事務所	○	○
6		太田西ノ内病院	郡山市		○	○
7	県南	白河厚生病院	白河市		○	検査会場借用※
8	会津	竹田総合病院	会津若松市		○	○
9		福島県立南会津病院	南会津町		○	検査会場借用
10	いわき	いわき市立総合磐城共立病院	いわき市		○	
11		子どもの家	いわき市			○

※白河厚生総合病院においては5月末まで白河厚生総合病院所属の心理士が検査を担当した。

3) 平成29年度 疾患情報登録協力医療機関

	エリア	協力医療機関名	所在地	担当
1	県北	大原総合病院	福島市	福島本部 事務所
2		福島県立医科大学附属病院	福島市	
3		福島医療生活協同組合 医療生協わたり病院	福島市	
4		福島赤十字病院	福島市	
5		公立藤田総合病院	国見町	
6	相双	公立相馬総合病院	相馬市	
7	県中	寿泉堂総合病院	郡山市	郡山 事務所
8		太田西ノ内病院	郡山市	
9		星総合病院	郡山市	
10		太田熱海病院	郡山市	
11		総合南東北病院	郡山市	
12		福島県総合療育センター	郡山市	
13		公立岩瀬病院	須賀川市	
14		国立病院機構 福島病院	須賀川市	
15	県南	白河厚生総合病院	白河市	
16	会津	竹田総合病院	会津若松市	
17		福島県立南会津病院	南会津町	
18	いわき	いわき市立総合磐城共立病院	いわき市	

6 平成29年度福島ユニットセンター組織図

(平成30年3月31日現在)

